

ヤーマン株式会社
平成29年4月期決算説明資料

平成29年6月13日

業績ハイライト	…	3
財務ハイライト	…	4
セグメント別売上	…	5
売上構成	…	6
第43期のトピックス	…	7
第44期以降の取り組み	…	8
第44期の業績予想	…	9
株式分割について	…	10

業績ハイライト

想定以上に販売が好調であったことに加え、原価低減や社内体制の整備などの取り組みの成果により、売上・利益ともに前期を大きく上回る結果となりました。

回次	第39期 平成24年5月1日 ～ 平成25年4月30日	第40期 平成25年5月1日 ～ 平成26年4月30日	第41期 平成26年5月1日 ～ 平成27年4月30日	第42期 平成27年5月1日 ～ 平成28年4月30日	第43期 平成28年5月1日 ～ 平成29年4月30日
売上高(千円)	19,427,657	14,368,659	13,363,663	16,310,824	19,969,588
営業利益(千円)	694,972	373,108	647,821	1,028,422	3,503,274
営業利益率(%)	3.6	2.6	4.8	6.3	17.5
経常利益(千円)	516,183	374,141	514,718	1,002,211	3,533,869
親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	303,331	219,792	311,835	591,524	2,269,042
1株当たり当期純利益 (円)	51.99	37.67	53.44	101.55	397.88

財務ハイライト

継続して棚卸資産を圧縮しました。

また、手許資金については、来期以降も継続的にブランド認知のための大型の広告投資を行う計画であるほか、直販ECシステム入れ替え、新製品の研究開発、直営店の出店などに充てる予定です。

回次	第39期 平成25年4月30日	第40期 平成26年4月30日	第41期 平成27年4月30日	第42期 平成28年4月30日	第43期 平成29年4月30日
総資産(千円)	10,761,348	10,321,222	10,295,777	11,373,593	13,947,032
純資産(千円)	6,645,271	6,631,250	6,738,023	6,817,278	8,884,938
自己資本比率(%)	61.8	64.2	65.4	59.9	63.7
現預金(千円)	2,270,255	3,454,078	3,740,339	5,813,824	8,460,290
売上債権(千円)	2,724,837	1,792,590	2,139,938	1,898,257	2,347,827
棚卸資産(千円)	4,078,460	3,497,262	2,771,445	1,793,573	1,285,957
仕入債務(千円)	1,644,060	1,170,524	1,185,712	1,194,229	1,241,352
有利子負債(千円)	716,378	1,490,580	1,058,715	1,593,538	1,096,318

セグメント別売上

店販部門がインバウンド需要に下支えされて大きく売上を伸ばしたほか、海外部門も中国を中心に好調を維持しました。

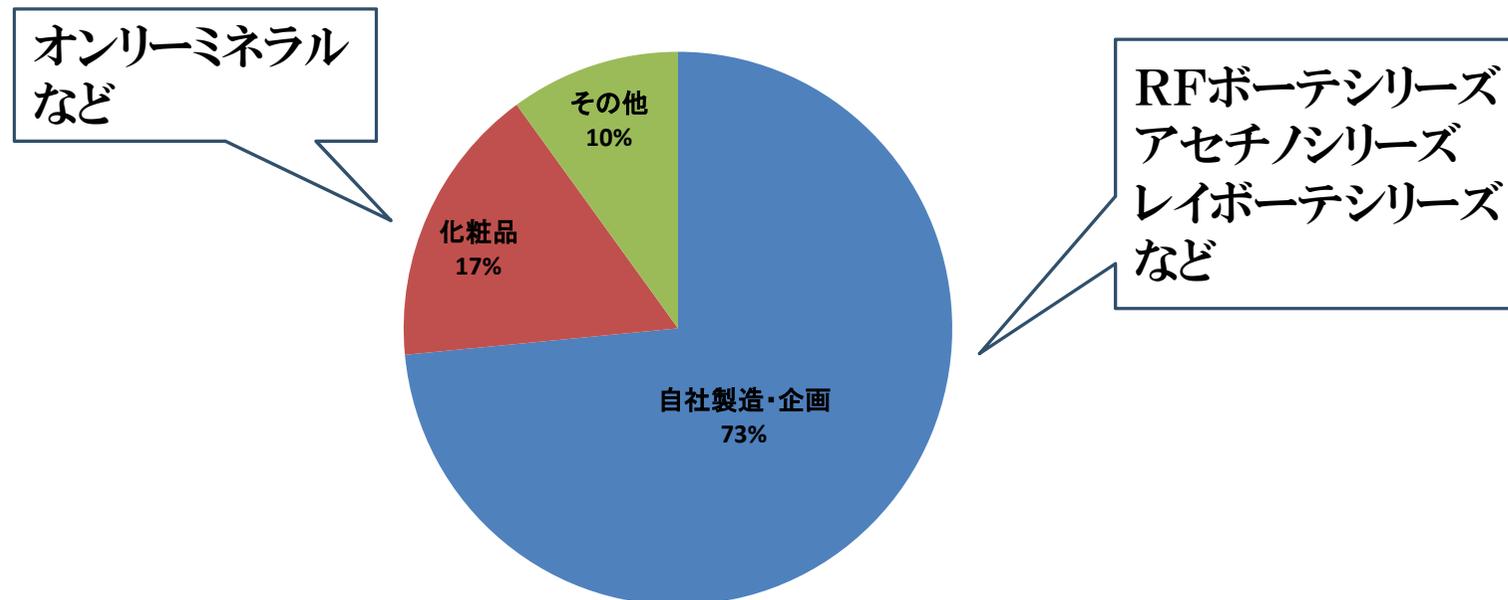
回次	第39期 平成24年5月1日 ～ 平成25年4月30日	第40期 平成25年5月1日 ～ 平成26年4月30日	第41期 平成26年5月1日 ～ 平成27年4月30日	第42期 平成27年5月1日 ～ 平成28年4月30日	第43期 平成28年5月1日 ～ 平成29年4月30日
通販部門(千円)	6,002,943	5,899,968	5,338,088	4,770,882	4,662,885
店販部門(千円)	4,218,736	2,707,333	3,496,485	4,364,668	6,909,317
直販部門(千円)	8,824,043	5,285,325	4,027,476	6,406,546	5,759,948
海外部門(千円)	145,714	342,645	376,004	749,358	2,511,577
その他(千円)	236,219	133,385	125,608	19,368	125,859
合計(千円)	19,427,657	14,368,659	13,363,663	16,310,824	19,969,588

(注) 当期より、従来「その他」に含まれていた「海外部門」について量的な重要性が増したため、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

売上構成

当期の売上の構成は、自社開発製品及び自社企画製造委託品が73%、化粧品が17%、その他が10%。

自社開発製品及び自社企画製造委託品の中でも、ラジオ波を使った美顔器「RFボーテシリーズ」が特に好調で、売上を牽引しました。



第43期のトピックス

■ アセチノメガシェイプのTVCMを放送しました。

オリジナルキャラクターのフルCGによるTVCMを、関東・名古屋・大阪・広島・福岡各エリアの地上波にて放送いたしました。



第44期以降の取り組み

- 第43期は、原価低減や社内体制の整備などの取り組みが奏功したことにより、大きくコスト削減を図ることができました。これらを第44期以降も継続し、足元の体質強化に努めてまいります。
- ヤーマンブランドの浸透を図るため、平成29年5月1日付の組織変更でブランド戦略本部を立ち上げました。同本部統括の下、ブランドを軸とした広告戦略に一定金額を投資していく計画です。
- 平成28年8月、銀座中央通りのランドマーク「キラリトギンザ」に初めての直営店を出店いたしました。これを足掛かりに、新たな直営店の出店にも取り組んでまいります。また、販売組織の強化にも注力する予定です。

第44期の業績予想

来期の業績予想につきましては、下記の通り、売上・利益ともに当期を3%前後上回る見通しとしております。

また、配当につきましては、安定配当を原則とし、通期の利益水準や配当性向を総合的に勘案して、最終的な金額を決定する予定です。

回次	第40期 (実績) 平成25年5月1日 ～ 平成26年4月30日	第41期 (実績) 平成26年5月1日 ～ 平成27年4月30日	第42期 (実績) 平成27年5月1日 ～ 平成28年4月30日	第43期 (実績) 平成28年5月1日 ～ 平成29年4月30日	第44期 (予想) 平成29年5月1日 ～ 平成30年4月30日	対前期 増減率 (%)
売上高(千円)	14,368,659	13,363,663	16,310,824	19,969,588	20,705,575	3.7
営業利益(千円)	373,108	647,821	1,028,422	3,503,274	3,665,751	4.6
経常利益(千円)	374,141	514,718	1,002,211	3,533,869	3,646,315	3.2
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	219,792	311,835	591,524	2,269,042	2,328,536	2.6
1株当たり当期純利益(円)	37.67	53.44	101.55	397.88	408.31	—
1株当たり配当(円)	36.00	36.00	36.00	72.00	36.00	—

(注) 当期の1株当たり配当72円の内訳は、普通配当36円、特別配当36円です。

株式分割について

平成29年6月13日開催の取締役会において、下記のとおり株式分割を行うことを決議いたしました。

■ 目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様にとってより投資しやすい環境を整え、流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

■ 株式分割の方法

平成29年10月31日(火曜日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主が所有する普通株式を、1株につき10株の割合をもって分割いたします。

■ 株式分割により増加する株式数

発行済株式総数 (分割前) 5,834,888株 → (分割後) 58,348,880株

発行可能株式総数 (分割前) 19,555,552株 → (分割後) 195,555,520株

■ 日程

基準公告日 平成29年10月16日(月曜日)

基準日 平成29年10月31日(火曜日)

効力発生日 平成29年11月1日(水曜日)

■ その他

今回の株式分割に際し、当社の資本金の額に変動はございません。
また、今回の分割を反映させた場合の44期の1株当たりの予想数値は、次のとおりとなります。

1株当たり当期純利益 40.83円

1株当たり配当 (中間)18.00円、(期末)1.80円(合計一円)

- * 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等については、様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- * 本資料は皆様への情報提供を目的としており、投資を勧誘するものではありません。
- * 本資料のご利用にあたっては、利用者の責任によるものとし、情報の誤りや瑕疵、目標数値の変更、その他本資料のご利用の結果生じたいかなる損害についても、当社はその責を負いかねますのでご了承ください。